

神奈川県 大学対抗！5校7チームがグランプリを目指す 「かながわ学生ビジネスプランコンテスト」

2月12日14時より 横浜にて開催

神奈川県では若者の起業家精神を高め、挑戦を後押しする風土を創るべく、平成28年に「かながわ起業家教育推進協議会」を立上げ、県内大学の11校や県内支援機関とともに熟議を行ってきました(※)。その中で県内の起業家教育の機運をさらに高めるべく、各大学の学内大会を勝ち抜いたグランプリチーム5チームと、県主催のプログラム「マイプロfor Kanagawa」の取り組みから選抜された2チームの計7チームが鎗を削る本ビジネスプランコンテストを企画することになりました。

(※神奈川県産業労働局 産業部産業振興課:起業創出促進事業の一環として実施されています)。

登壇者には神奈川県知事賞、審査員特別賞、オーディエンス賞のほかに、大学生への起業家教育に賛同された企業・団体より提供される6社8枠の「団体賞」を準備しています。神奈川県知事賞受賞者には、県知事への直接プレゼン権、各団体賞では第一線で活躍する経営者自らが直接メンタリングを行ったり、起業に役立つ現場への同行をする権利が与えられたり、プランの実現・次なる一歩を踏み出すための様々な機会が提供される予定です。若者の挑戦を応援したい人達が協力し、産官学民協働で本コンテストは実施されます。大学教育、起業家育成、産学官民連携の活動、若者の挑戦などのテーマに関心の高いメディア関係者の皆様にはぜひお越し頂きたく、ご案内いたします。

なお、お手数ですが、別紙の出欠用紙に必要事項を記入の上、2月9日(金)までに3枚目のFAX返信用シートまたはメールにて事前のお申し込みを頂きますよう、お願い申し上げます。

■出場大学(50音順)

第1部: 神奈川大学、慶應義塾大学、専修大学、横浜国立大学、横浜市立大学ほか

第2部(審査対象外、ショートピッチとブース出展): 神奈川工科大学、東海大学、横浜商科大学

■開催概要

日時: 2月12日(月)※振休 14:00 - 19:00

会場: 関内新井ホール JR関内駅 徒歩3分

神奈川県横浜市中区尾上町1-8 関内新井ビル11F

内容: 1部 選抜チームによるビジネスプラン発表(各8分)

2部 神奈川県内の起業家教育の取組事例紹介(ショートピッチとブース)

交流会(18:00~19:00予定)等

<http://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0604/kanagawabiz-con/>



■外部審査員のみなさま



株式会社カヤック
代表取締役CEO
柳澤大輔氏



日産自動車株式会社
グローバルセールス
&ディーラーネットワーク
戦略推進室 主管 首藤繭子氏



横浜キャピタル株式会社
取締役会長
勅使川原昌義氏



東北学院大学
地域協働教育推進機構
特任教授 松崎光氏

<お問い合わせ先> かながわ学生ビジネスプランコンテスト 運営事務局 NPO法人ETIC. 担当: 栗原
TEL:03-5784-2115 fax:03-5784-2116 MAIL:yokohama@etic.or.jp

■第1部発表者の紹介 ～グランプリを目指す選抜チームによるビジネスプラン発表～



《神奈川大学 「メタボ改革プロジェクト」》

私たちは健康の中でもたくさんの病気のもとになっている「メタボ」に焦点をあてて、ビジネスを展開させていただきます。あなたの会社、このままで大丈夫ですか...？健康でいたくないですか？



《慶應義塾大学 「政治をハックする」》

私たちのミッションは「政治をハックする」です。現在の日本の政治の世界はとても非効率でIT化が進んでいないとともに、諸外国に比べ政治分野のサービスはほとんど存在ありません。それを私たちが変えていきます。PoliPoliは「政治家プラットフォームサービス」です。簡単にいうと、政治家が市民に対して直接意見や政策を発信し、市民は政治家に対して発言したり、応援したい政治家を「献金」という形で応援することができるシステムです。



《専修大学 「Share Kitchen」》

使いたいけど買わないな...そう思っていた、自家製パスタメーカーや高級オープンなどの調理器具が【シェアリングエコノミー×テストマーケティング】により無料で使えるようになります。そんな夢の調理器具が集まった空間で楽しく料理ができるのがShare Kitchenです。買う前のお試し、バレンタインのため、パーティー、料理教室などたくさんの人にメリットがあります。ビジネスプランで止まらず、実際に"Share Kitchen"を展開していきたいと思えます！



《横浜国立大学 「ストレスチェッカー」》

正確かつ簡便な測定が可能なストレスチェッカーと、その測定値を基にしたストレスチェックサービスを提供します。働いている全ての方に対して、ストレスが「見える」ことで適切な管理が可能となります。企業にとって、過労死、うつ、生産性の低下など、ストレスはマイナスの影響をもたらします。企業側は、定量的にストレスを観測し社員の異変を察知でき、労働環境の調整を行うことで重大な損失を未然に防ぐことができます。働く側は、上司からの評価といったバイアスに左右されることなくストレスを測ることができるため、自分の体の調子に合わせて働くといった自己管理が可能になります。・学内文理融合での取組となります。それぞれの長所を活かして頑張ります！



《横浜国立大学 「インストレント～個人間の楽器貸借を仲介～」》

インストレントは楽器の個人間貸借をサポートするインターネットサービスです。一度限りのライブに楽器を使用したい、ワングレード上の楽器を使ってみたい、などの要望を解決します。貸し手は、貸したいときだけ、眠っている楽器でお小遣い稼ぎができます。インストレントは楽器演奏が増えることで世の中を『音楽』で元気にしたいという願いを込めたビジネスプランです。一年程前に着想したプランであり、この一年間大学の起業家育成プログラムの講義内でブラッシュアップを行ってきました。同じ掲示板ビジネスを行っている株式会社ジモティーさんに訪問してアドバイスを頂く機会もあり、自信と愛着の籠ったプランに仕上がりました。



《マイプロ選抜 「コスプレでもいい、やりたいを表現できる場を作りたいのはなぜか」》

コスカとは「高校生ヨコスカ×コスプレ project」の略称で、地元の高校生が主役となり、「コスプレをしたい！」を実現するプロジェクトです。サポーターとして、地元・横須賀のプロコスプレイヤー・カモミールさんをお招きし、レクチャー・撮影会を通じ高校生の「やりたい！」を形にします。高校生が横須賀に誇りをもち、コスプレを楽しむ場を提供しているのも、横須賀が地元の大学生!! 参加高校生も、企画大学生も、カモミールさんも熱い思いで取り組んでいます。



《マイプロ選抜 「メンズスカートプロジェクト」》

今回、僕はメンズスカートを制作、販売する事業を提案します。もともと、平等や自由、人を尊重することを大事に考えてきました。またアメリカ留学の際に、手先が器用なことをほめられ、ファッションや洋裁に興味を持ち始めたこともあり今回のプロジェクトとなりました。あるきっかけがありジェンダーの問題にも関心をもつようになり、メンズスカートが広まれば、男性はこうあるべき・女性はこうあるべき、という常識や固定概念に一石を投じることができるのではないかと考えました。

NPO法人ETIC.

ETICは1993年、学生起業家の全国ネットワーク組織として活動を開始し、2000年にNPO法人化。一貫して自ら社会に働きかけ、価値を生み出していく起業家型リーダーの育成に取り組んできました。これまで6000名の若者が変革・創造の現場に参画。800名以上の起業家を輩出。2017年より、神奈川県・大学と連携し、大学生向けに起業の魅力や可能性の啓発に取り組む授業のコーディネートやカリキュラムの策定支援、交流会の企画などを行っている。

＜お問い合わせ先＞ かながわ学生ビジネスプランコンテスト 運営事務局 NPO法人ETIC. 担当:栗原
TEL:03-5784-2115 fax:03-5784-2116 MAIL:yokohama@etic.or.jp

FAX返信シート

かながわ学生ビジネスプランコンテスト 運営事務局 宛

FAX: 03-5784-2116

MAIL: yokohama@etic.or.jp

かながわ学生ビジネスプランコンテスト～KYE to the NEXT～

日 時: 2月12日(月) ※振休日 14:00-19:00
会 場: 関内新井ホール(JR関内駅 徒歩3分)

誠にお手数ですが、必要事項をご記入の上、**2月9日(金)の17時まで**にFAXまたは、メールにてご返信下さいますよう、お願い申し上げます。

貴社名:	
貴媒体名:	
部署名:	(役職名)
ご芳名:	
ご連絡先 TEL/ E-Mail/	FAX/
ご同行者/	総人数 名
備考/	※個別取材等、ご要望などがございましたらご記入ください。

ご不明な点等ございましたら、お気軽に下記お問い合わせ先までご連絡ください。

なお、頂いた個人情報に関しましては、当コンテストの運営および、今後の広報活動における情報発信にのみ使用し、適正に管理いたします。

<お問い合わせ先> かながわ学生ビジネスプランコンテスト 運営事務局 NPO法人ETIC. 担当: 栗原
[TEL:03-5784-2115](tel:03-5784-2115) fax:03-5784-2116 MAIL:yokohama@etic.or.jp